

日 刊 JP 新東京	No.2065	2017年5月1日(月)
	日本郵政グループ労働組合 新東京支部 広報部	
	03-5606-6784	内線 4353

宅配ロッカー「はこぼす」の設置拡大について

日本郵便より、宅配ロッカー「はこぼす」の設置拡大について説明がありましたのでお知らせします。

宅配ロッカー「はこぼす」は、再配達削減およびお客様の利便性向上のため順次設置拡大しているところです。他社の物流会社でも同様の事を行っており、日本郵便も同様の施策になります。今回は、新たに14ヶ所設置し、そのうち2ヶ所は新たに手荷物一時預かり機能（コインロッカー機能）を追加したロッカーを設置していくとしています。

はこぼすの設置拡大は、配達局におけるロッカーの操作方法、お客様対応、丁寧な社員周知、周知から利用開始までの準備期間を確保することを前提に会社と意見交換を行い、全体周知をはかっています。組合としては、受取チャンネルの拡大は再配達削減およびお客様の利便性向上につながることから、引き続き超勤縮減に向けた取り組みとあわせ、再配達削減に向けた必要な会社対応をはかることとします。

【概要】

2017年5月22日から新たに1ヶ所、5月30日から新たに13ヶ所に設置し運用を開始。

【設置場所】

相模鉄道希望ヶ丘駅、JR鹿島田駅、JR久地駅、JR宿河原駅、JR大磯駅、JR国府津駅、JR西国分寺駅、JR辻堂駅、JRアトレ亀戸駅、ローソン三鷹南店、ローソン大谷田店、山陽電鉄姫路駅、西武鉄道清瀬駅、札幌市高速鉄道東豊線福住駅。

【提供サービス】

- ①「はこぼす」に対応した通販・EC事業者発送のゆうパック受取り。
- ②再配達ゆうパック受取り。
- ③「はこぼす」に対応した通販・EC事業者宛のゆうパックの発送。

公 示

日本郵政グループ労働組合同規約第66条および日本郵政グループ労働組合東京地方本部運営細則第6条に基づき、第10回定期地方大会代議員選挙を下記の通り公示する。

記

1. 選挙の名称 第10回定期地方大会代議員選挙
2. 代議員定数 定数3名
3. 選挙公示 2017年 5月 1日(月)
4. 立候補受付 2017年 5月 18日(木)及び 19日(金)の2日間
立候補者は立候補受付期間の午前9時より午後6時までにJP
労組東京選管様式第1号に必要事項を記載の上、立候補者本人
又は代理人が支部選挙管理委員会に届け出る。
5. 氏名公示 2017年 5月 22日(月)～ 5月 26日(金)
規約第66条4項に基づき、代議員の立候補が定数の場合は、
投票を省略する。
6. 投票 2017年 5月 29日(月)～ 6月 12日(月)
7. 開票事務 2017年 6月 13日(火) 17時30分より
新東京支部 組合員事務室
8. 選挙結果公示 2017年 6月 14日(水)

以上

2017年 5月 1日
新東京支部選挙管理委員会
委員長 千葉 哲三

2017年度税金関係郵便物（給与所得に係る特別徴収通知）の 処理態勢について

4/28 東京地本より、2017年度税金関係郵便物（給与所得に係る特別徴収通知）の処理態勢について情報提供がありましたので周知します。

1 趣旨

給与所得に係る特別徴収通知を内容とした郵便物（以下、「税金関係郵便物」という。）の一部が記録郵便物として差し出されること、また昨年度集中処理拡大による地域区分局における大型郵便物区分機稼働の見直しに伴い、処理態勢の構築のため、区分方法の特定等を実施する。

2 2017年度における税金関係郵便物処理態勢概要

- 税金関係郵便物内容書類にマイナンバー（法人）の記載により、大型通常郵便物から約20%が記録郵便物へ移行。
- 税金関係郵便物（大型通常）及びカラー管理郵便物の配達集中処理は双方昼間帯の要処理のため、処理態勢の構築が必要。
- 記録郵便物については手区分処理、特に地域区分局へ集中。

3 2017年度税金関係郵便物処理態勢（概要）

(1) 想定物数

局別	想定物数（単位：千通）					
	総数(5/9～18)		通常ピーク		記録ピーク	
	通常	記録	物数	ピーク日	物数	ピーク日
新東京	1,334	403	371	5/13(土)	105	5/12(金)
東京北部	810	260	216	5/12(金)	89	5/10(水)
東京多摩	217	41	56	5/11(木)	12	5/12(金)

(2) 処理態勢

ア 地域区分局

通常	記録
<ul style="list-style-type: none"> ■ カラー管理郵便物配達集中処理の中断 新東京・東京北部 【実施期間 5/9(火)～15(月)】 ■ 大型通常郵便物配達集中処理の中断 新東京（神田・日本橋あてに限る。） 【実施期間 5/9(火)～18(木)】 ■ 被集中局来区分特定 新東京・東京北部・東京多摩 【実施期間 5/9(火)～18(木)】 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 被集中局来区分特定 新東京・東京北部・東京多摩 【実施期間 5/9(火)～16(火)】

イ 被集中局等

通常	記録
<ul style="list-style-type: none"> ■ 大型通常郵便物配達区分の自局処理 神田・日本橋 【実施期間 5/9(火)～18(木)】 ■ カラー管理郵便物配達区分の自局処理 配達被集中実施局 【実施期間 5/9(火)～16(火)】 ■ 区分特定 <ul style="list-style-type: none"> ・ 配達差立被集中局 【内容】税金関係郵便物のみで送付 【実施期間 5/9(火)～15(月)】 【内容】税金関係郵便物のみで受持地域・ その他の2分類送付 【実施期間 5/16(火)～18(木)】 ・ 差立のみ被集中局 【内容】税金関係郵便物のみで受持地域・ その他の2分類送付 【実施期間 5/9(火)～18(木)】 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 区分特定 <ul style="list-style-type: none"> ・ 被集中局 【内容】税金関係郵便物のみで 10～13・14～15・16～ 18・19～20・その他の5 分類送付 【実施期間 5/9(火)～16(火)】

東京地本が東京支社に対し、前年度との処理体制の違いについて質したところ、本年はマイナンバー記載により、自治体ごとで異なるが記録郵便（簡易書留）へ20%移行予定であり、東京管内では葛飾、墨田、港、杉並、練馬及び羽村（奥多摩）が記録郵便で出されることが確認されている。

但し、地方来がどの程度来るかの確認はとれておらず、今後の課題として地本に提起した。

また、通常で差し出される税金関係郵便物はおおむね機械処理が行えるとし、差出予定の5月9日（火）～18日（金）の期間において、カラー管理郵便物配達集中処理中断を行い、税金関係郵便物の処理が確実にできるよう対応するとした。必要労働力と記録郵便への移行の影響については、短期間のため要員の増員はできないが、自治体ごとで差し出し予定日が把握できるため、差出日やピーク時に対し増配置する等、各局の調整を行っていくとしている。新東京の関係分会においては、社員の健康管理及び業務運行の確保等、必要な労使対応を図るよう要請する。

また、特殊部においては今年度が初めての税金関係郵便物の処理であり、第二普通郵便部においてもカラー管理郵便物の移管後、初の処理となることから、結束を意識した処理体制の構築および今年度のオペレーションの十分な検証を実施し、次年度以降に対応できるよう求めていく。

記録郵便に移行する影響として、大量の手区分での処理が予想されるため、地区分局での作業負担軽減を目的とし、被集中局では税金関係郵便物のみで5分類の区分特定を行うこととなっているが、計画的処理が行えるよう、区分特定ケースへの一般信の混入が無いよう、十分な周知を求めていくこととする。なお、取り扱い開始後においても、課題発生時には、速やかに対応を図っていくこととする。

野球サークル『新東京』 練習試合 報告

4月30日(日)、江戸川病院前野球場において、練習試合を行いました。

当日は絶好の野球日和で、リハビリ中の横綱稀勢の里にも遭遇しました。

相手チームは、渡部(光)・伊東が所属する草野球チーム「クラッチ」で20歳代が多

いの若いチームでした。

1回表はエース渡部(光)が0点に抑え、1回裏に『新東京』が先制!

2回以降は点の取り合いでシーソーゲームとなり、5-6で向かえた6回裏の攻撃に渡部(光)の三遊間を抜けるヒットで同点!

7回表を0点に抑え、7回裏の攻撃に期待しましたが、時間切れとなり引き分けとなりました。

内野が芝だつたりと普段経験のないグラウンドで、エラーなどのミスも出ましたが、今月17日の「中央連協野球大会」に向けて、大変有意義な練習ができました。

今年の新体制となり不安もありますが、目標の「全国大会出場」に向け、精一杯頑張りますので、皆さんの応援をお待ちしています。



《当面の活動予定》

- ◎5月18日（木）→執行委員会 13：00～17：00
- ◎5月18日（木）→共済・組織・政策会議
18：00～事務棟2階研修室（予定）
※各分会、2名以上の参加をお願いします。
- ◎5月27日（土）→ポスティング行動
- ◎5月28日（日）→まちきれ
- ◎6月3日（土）→第16回支部委員会
13：00～砂町文化センター
- ◎6月4日（日）→東京フェスタ
14：00～東京ドームシティホール
- ◎6月14日（水）～16日（金）→全国大会in広島
- ◎7月12日（水）～13日（木）→東京地方大会
- ◎8月27日（日）→第10回定期支部大会

2017 中央連協野球大会

日にち； 2017年5月17日（水）

時間； 一回戦 9：00～VS日本橋

場所； 夢の島野球場 11・12面

ライフサポート
JP労組

大型生命共済

「きずな」

申込締切日
2017年 5/22 月
申込締切日までに支部・分会へ提出してください。

年金払特約付こども特約付団体定期保険 [生命保険]
年金払特約付こども特約付新・団体定期保険

ご本人・ご家族の日常のケガ・事故の備えに
「きずな」傷害特約制度
普通傷害保険 [損害保険]

新規加入のご案内
※組合員本人が「きずな」にご加入していない方
へのご案内です。

責任開始期(加入日)
2017年 8/1 火



「きずな」は、ご不慮にあった仲間を、仲間の家族を、JP労組の仲間同士で助け合おうという制度です。そのためにも、性別・年齢・既婚未婚に関わらず、全員が加入することで全組合員同士で助け合うことが実現します。自分のためにも愛する家族のためにも他の仲間のためにも、「きずな」にみんなで加入しましょう。

大型生命共済「きずな」に関する問い合わせ先

ポストライフ
サービスセンター



0120-70-4115

受付時間 9:00~17:45 (土日・祝日除く)

詳しくは支部執行委員・分会役員まで

公 示

J P 労組新東京支部 第16回支部委員会 支部委員定数

日本郵政グループ労働組合同規約第86条に基づき、日本郵政グループ労働組合新東京支部第16回支部委員会の支部委員定数は下記のとおりとします。

記

1. 立候補届出締切日 2017年5月22日（月） 17時30分
2. 支部委員定数 下の表のとおり
3. 場所 砂町文化センター第3・第4会議室
13時00分～18時00分

分会名	定数
第1普通分会	3
第2普通分会	3
第1特殊分会	2
第2特殊分会	3
第1輸送分会	3
羽田分会	2
窓口分会	1
第1ゆうパック分会	2
第2ゆうパック分会	3
総務分会	1
郵便企画分会	2

2017年4月20日
日本郵政グループ労働組合
新東京支部選挙管理委員会
選管委員長 千葉 哲三

日 JP新東京 刊	No.2069	2017年5月10日(水)
	日本郵政グループ労働組合 新東京支部 広報部	
	03-5606-6784	内線 4353

医療共済「マイガード」 に加入しましょう！

JP 労組では、組合員やそのご家族を様々なリスクから守るための、各種共済商品を取り扱っています。

JP 労組が取扱う共済や保険制度は、郵政グループで働く全国の仲間が掛金を出し合って支え合う、営利を目的としない「助け合い」の制度です。

JP 労組のスケールメリットを活かし、割安な掛金で充実した保障を提供します。

今回は一般の医療保険に該当する「マイガード」（医療共済）をご紹介します。

まだ加入されていない方はもちろん、現在、他社の医療保険にご加入の方も、より安くより充実した共済へのご加入を、ぜひご検討ください。

医療共済「マイガード」の主な特徴

- 掛金は40%割引
- 「病気・ケガ」の入院・手術の補償が充実！
- 組合員ご本人に加え、配偶者・お子様・ご両親・同居のお孫様まで加入可能（新規加入 満1歳～満74歳まで）
- 先進医療も補償！
- 新規加入（中途加入）は随時可能！ 等等...

※詳しい保障内容や掛金は裏面をご覧ください。

※ご加入希望の方は、分会役員、支部役員にお問い合わせ下さい。

コース別補償金額(保険金額)表

おすすめ!

給付項目	給付要件	コース名	3,000円型	5,000円型	10,000円型
入院保険金	① 病氣・ケガで入院したとき		入院1日につき 3,000円 (入院初日から180日限度)	入院1日につき 5,000円 (入院初日から180日限度)	入院1日につき 10,000円 (入院初日から180日限度)
	② がんで入院したとき		入院1日につき 3,000円 (入院初日から無制限)	入院1日につき 5,000円 (入院初日から無制限)	入院1日につき 10,000円 (入院初日から無制限)
手術保険金	③ 病氣・ケガで手術したとき	重大手術 ^(※)	12万円	20万円	40万円
	④ がんで手術したとき	上記以外 の手術	入院中以外 (外来) 15万円 入院中 3万円	入院中以外 の手術 2.5万円 入院中 5万円	入院中以外 の手術 5万円 入院中 10万円
放射線治療 保険金	⑤ 放射線治療を受けたとき		3万円	5万円	10万円
先進医療 保険金	⑥ 先進医療を受けたとき	技術料に応じて	3万円~183万円	5万円~305万円	10万円~610万円
重度入院 一時金	⑦ 重い病氣・ケガで入院したとき		3万円	5万円	10万円
特定傷害 保険金 (一時金)	⑧ 特定のケガで治療を受けたとき		3万円	5万円	10万円
葬祭費用 保険金	⑨ お亡くなりになったとき		30万円限度(実費)	50万円限度(実費)	100万円限度(実費)
介護補償 保険金 (一時金)	⑩ 所定の要介護状態になったとき		10万円	15万円	20万円

●保険金をお支払いする場合、お支払いする保険金、保険金をお支払いしない主な場合等については、パンフレット14~15ページ「補償のあらし」をご覧ください。
●お亡くなりになった場合、上表記載の葬祭費用保険金額を限度に親族が負担された葬祭費用の実費をお支払いしますので、実際に要した葬祭費用の領収書等が必要です。

掛金表・月額

本契約は掛け捨ての1年契約となります。新規加入は、満1歳~満74歳までになります。
更新時に年齢群が上がる場合は、掛金が変更となりますのでご了承ください。

掛金は
**40%
割引**^(※)

(※)団体割引20%・損害率による割引25%を適用。

年齢群	3,000円型	5,000円型	10,000円型
1歳~4歳	480円	770円	1,550円
5歳~9歳	420円	660円	1,320円
10歳~14歳	410円	650円	1,290円
15歳~19歳	490円	690円	1,410円
20歳~24歳	510円	820円	1,640円
25歳~29歳	550円	840円	1,710円
30歳~34歳	550円	900円	1,790円
35歳~39歳	600円	980円	1,930円
40歳~44歳	680円	1,120円	2,200円
45歳~49歳	750円	1,380円	2,760円
50歳~54歳	1,080円	1,780円	3,540円
55歳~59歳	1,170円	2,410円	4,840円
60歳~64歳	2,070円	3,440円	6,850円
65歳~69歳	2,270円	4,640円	9,240円
70歳~74歳	3,870円	6,420円	12,740円
75歳~79歳	5,270円	8,670円	17,170円
80歳~84歳	7,180円	11,900円	23,440円

●年齢は、2017年4月1日現在の誕生日(中途加入時)となります。
●ご契約期間中途での型変更はできません。また、更新時に増額の型変更を希望される場合は、あらかじめ告知していただきます。
*上記掛金は、40%割引適用後の掛金です。
*介護補償保険金(一時金)の給付を受けられた場合、掛金が上表とは異なります。

日 刊	JP新東京	No. 2070	2017年5月11日(木)
		日本郵政グループ労働組合 新東京支部 広報部	
		03-5606-6784	内線 4353

出退勤・超勤時間管理の電子化の 全国展開の月別導入局について

日本郵便より、出退勤・超勤時間管理電子化の全国展開の月別導入局について、別添のとおり説明がありました。

本件については、これまで早期の全国導入に向け会社対応をはかってきた経過にあり、今回別途扱いとしていた8月以降の月別導入局について、支社との調整を踏まえ情報提供してきたものです。

本部は、単独マネジメント局全体のスケジュールについては受け止めたものの、超過勤務の二重管理防止や適正な勤務時間の運用と連動した取り組みとしなければ、計画事務の軽減等に繋がらないことから、会社に対しあらためて必要な運用方法等についての郵便局指導を徹底するよう求めたところです。

会社は、導入局に対しては支社主催による導入説明会を開催し、全局に対し丁寧な説明・指導を行っていきとし、出退勤・超勤時間管理の電子化については、正しい理解のもとで運用していきとしました。

本部としては、ひとまず10月までに導入実施するスケジュールについては受け止め、引き続き出退勤・超勤時間管理の電子化の全国展開実施状況等に注視した会社対応をはかっていくこととし、システムの安定稼働・勤務時間の適正運用等に向け必要な対応をはかっていくこととします。

なお、対象職場においては、丁寧な社員周知の実施状況等を踏まえた対応を要請します。

【月別導入局一覧】

先行実施	日本橋	江戸川	銀座	芝	杉並南
展開モデル	新宿				
6月導入	なし				
7月導入	なし				
8月導入	渋谷	赤坂	高輪	代々木	目黒
	世田谷	千歳	成城	玉川	品川
	大崎	荏原	大森	蒲田	田園調布
	千鳥	落合	牛込	新宿北	中野
	中野北	杉並	荻窪		
9月導入	新東京	東京国際	神田	麴町	晴海
	深川	本所	向島	小岩	葛西
	城東	上野	浅草	小石川	本郷
	荒川	足立	足立北	足立西	葛飾
	葛飾新宿	東京北部	豊島	王子	赤羽
	板橋	板橋北	板橋西	練馬	石神井
	大泉	光が丘			
10月導入	東京多摩	武蔵野	三鷹	調布	武蔵府中
	狛江	多摩	西東京	小金井	国分寺
	小平	東村山	東久留米	清瀬	立川
	国立	あきる野	昭島	青梅	羽村
	武蔵村山	八王子南	八王子	日野	八王子西
	町田	町田西	鶴川		

※東京管内のみ抜粋

日 刊	新東京	No.2072	2017年5月15日(月)
		日本郵政グループ労働組合 新東京支部 広報部	
		03-5606-6784	内線 4353

次世代郵便情報システムの 機能改修に係る対応

日本郵便より、次世代郵便情報システムの機能改修に係る対応について、別添のとおり説明がありました。

具体的には、①郵便料金等の改定に係る対応、②ゆうメール「特別料金」廃止に係る対応、③e発送「ラベル印字」機能に係る対応、④携帯端末機の「指定場所配達登録」機能の追加等に係る各種業務取扱の変更点等に伴う対応をはかるため、6月1日に機能改修を行うというものです。

JP労組本部は、本年4月1日の機能改修(国際郵便物の個々入力等の実施に係る対応)時における障害発生状況および6月1日に適用開始となる機能改修時に係るコンティンジェンシープラン等の対応強化策について質しました。会社は、4月の機能改修時に係る障害の発生についてはなかったものの、6月1日の機能改修にあたっては、障害を検知した場合には、従前の郵便情報システムポータルおよび各システムのトップページで障害内容を確認し、その障害に応じてポータルサイトに掲載する「業務継続手順書」に記載された対応をはかるよう指導していくとしました。

また、郵便局に対するフォローを展開するため、万が一の場合を想定し、ヘルプデスクの開設時間を延長し、また、郵便局段階における直前・直後への対応策として、現場で進捗状況等把握出来る日別確認リストを作成するなど、万全を期して対応していくとしています。

JP労組本部としては、業務取扱いに見合う必要なシステム機能改修であるものの、一昨年2月の大規模なシステムリリース時のような大きな現場負担は何としても避けるべきと指摘し、会社としてもリスク管理を含め、準備段階から責任を持った対応をはかることとしていることから、ひとまず会社説明を受け止めたところです。

今後、まずは丁寧な社員周知を前提に、直前・直後対応の確実な進捗状況を把握させていくこととし、準備状況等を注視し必要な会社対応をはかることとします。

なお、各職場段階においては、障害が発生した場合の対応方法について周知が行われているかどうか、直前・直後対応における進捗状況確認等を踏まえた対応を要請します。

公 示

日本郵政グループ労働組合第10回定期全国大会代議員選挙の立候補者氏名を下記のとおり公示する。

なお、立候補者は代議員定数どおりであることから、日本郵政グループ労働組合同規約第42条5項に基づき、投票を省略し、当選を確認する。

記

中央連協選挙区	定数 12名 立候補 12名		
氏 名	年齢	役 職	所属支部名
小川 知大	43	副支部長	東京中部
小黒 静	38	執行委員	東京千代田
加藤 修司	44	地本執行委員	東京銀座
石井 めぐみ	36	執行委員	東京銀座
酒井 高志	41	支部長	北部郵便局
荒牧 栄司	45	支部長	新東京
久保田 昭子	50	執行委員	東京国際
宇井 直美	48	副支部長	東京貯金
狩野 文徳	41	書記長	本社
角掛 克幸	33	書記次長	東京支社
宮腰 信明	48	書記長	東京中央
長谷川 伸	44	書記次長	東京郵便輸送

2017年5月10日
JP労組東京選挙管理委員会

委員長 野畑政之 

日 刊

JP 新東京

No.2073

2017年
5月16日(火)

日本郵政グループ
労働組合
新東京支部
広報部

03-5606-6784
内線 4353

近隣局ゆうゆう窓口 時間短縮の影響は？ 続報

以前、近隣局ゆうゆう窓口閉鎖・時間短縮による新東京郵便局への影響について書きましたが、それによるお客様の増加は5〜6人ではきかないので

は?? というご指摘をいただきました。再度ご来局される平均人数を調査しましたところ、たしかに5〜6人どころではなかったの
で、あらためて訂正さ

せていただきます。

個人的な郵便物をお持ちになるお客様と、企業からの委託された郵便物をそれなりの量でお出しになられるお客様、合わせますと多いときには一晩で20人近くになりました。

そして特にこの時期、就職活動用の企業宛エントリーシートをお持ちになるかたが多く、それを含めますと

1日に30人を超える
こともありません。

さらに言えば窓口で
引き受けるだけで終わ
りではなく、もちろん
各部への交付を含めて
の郵便窓口部の仕事な
ので、それにかかる時
間も合わせますとどん
でもない労力がかかる
わけです。

そして引き受けだけ
に話は留まりません。

宛先を新東京局留め
にしてここまでお荷物
を取りに来るかたも2
〜3年前と比べて5倍
近くに増えていきます。

局留のお荷物は大口
窓口においておくわけ
にはいかず、もちろん
鍵のかかる私書箱での
保管となりますので、
ここでも往復にかかる
時間がかさんでしまう
わけです。

これから先、新東

京をご利用される個
人客のかたは増加の
一方だと思われま

この問題、なんと
かなりませんでし
ょうか？

日

JP新東京

刊

No. 2074

2017年5月17日(水)

日本郵政グループ労働組合 新東京支部 広報部

03-5606-6784

内線 4353

京都郵便局の新設に関する 具体的実施計画について

概要として、大津中央局、京都中央局、および福知山局の業務救済並びに受け持ち地域内各局の内務事務における集中処理・機械化を図るため、京都郵便局を新設し、地域区分事務を移管するとしています。

また、郵便区調整（集配事務の集約）もあわせて行うとのこととです。

- 名称 : 京都郵便局
 所在地 : 京都府城陽市
 施設概要 : 所有施設（建物面積 55,000 m²（付属舎含む））
 ※設計段階の面積であり、変更となる可能性あり
 組織 : 総務部・第一普通郵便部・第二普通郵便部・
 輸送ゆうパック部
 主な受け持ち事務
 : 地域区分事務・・・52、60、61及び62
 地域の郵便・ゆうパックの地域区分事務
 : 内務事務の集中処理・・・52、60、61及
 び62地域の内務事務の集中処理

地域区分局名	現行	改正
大津中央	5 2	—
京都中央	6 0 ・ 6 1	—
福知山	6 2	—
京都	—	5 2 ・ 6 0 ・ 6 1 ・ 6 2

◎実施予定日

2018年2月19日（月）

- ・ 京都郵便局の設置
- ・ 6 0 ・ 6 1 地域における郵便・ゆうパックの地域区分事務移管

2018年3月12日（月）

- ・ 5 2 ・ 6 2 地域における郵便・ゆうパックの地域区分事務移管
- ・ 5 2 地域の一部、6 2 地域の郵便集中処理

2018年4月23日（月）

- ・ 5 2 地域の郵便集中処理

2018年5月14日（月）

- ・ 6 1 地域の郵便集中処理

2018年6月4日（月）

- ・ 6 0 地域の郵便集中処理

日

刊

JP新東京

No.2075

2017年5月18日(木)

日本郵政グループ労働組合 新東京支部 広報部

03-5606-6784

内線 4353

第二回

女性組合員のつどい開催します！

地方女性フォーラムでは、女性組合員の自己啓発や学習・女性組合員同士の情報交流等を通して、組合活動への参画意識を向上させるべく、定期的にイベントを開催しております。2016年度2回目の企画を開催いたしますので、ぜひ、ご参加ください。

★企画名 JP労組東京「女性組合員のつどい」

★開催日時 2017年6月18日(日)

受付 10:00～

開会 10:30

終了 15:00(予定)

★会場 ホテルベルクラシック東京
6階「ワルツ」

〒170-0005

東京都豊島区南大塚3-33-6

TEL 03-5950-1200

★内容 (1) 女性組合員意見交換会
(2) テーブルマナー講習及びランチ

★定員 100名

★参加費 2000円

参加希望の方は、支部役員か、分会役員までをお願いします。

締切 明日、5月19日(金)まで

して最初の春闘と



ライフサポート
JP労組

大型生命共済 「きずな」

申込締切日 **2017年 5/22** (月)
申込締切日までに支部・分会へ提出してください。

年金私的付こども特約付団体定期保険 [生命保険]
年金私的付こども特約付新・団体定期保険
ご本人・ご家族の日常のケガ・事故の備えに
「きずな」障害特約制度
普通傷害保険 [損害保険]

新規加入のご案内
※組合員本人が「きずな」にご加入していない方
へのご案内です。

責任開始期(加入日) **2017年 8/1** (火)



「きずな」は、ご不幸にあつた仲間を、仲間の家族を、JP労組の仲間同士で助け合おうという制度です。
そのためにも、性別・年齢・既婚未婚に関わらず、全員が加入することで全組合員同士で助け合うことが実現します。
自分のためにも愛する家族のためにも他の仲間のためにも、「きずな」にみんなて加入しましょう。
「大型生命共済「きずな」に関する問い合わせ先

ポストライフ サービスセンター ☎ **0120-70-4115**
受付時間 9:00~17:45 (土日・祝日除く)

今回は、新規加入のみの募集となっています。
詳しくは、支部執行委員・分会役員まで

日 刊	JP 新東京	No. 2077	2017年5月22日(月)
		日本郵政グループ労働組合 新東京支部広報部	
		TEL 03-5606-6784	内線 4353

(投稿)

こんな本を読みました

親の介護をする前に読む本

著者 東田 勉

講談社現代新書 800円+消費税

●悔いのない介護、悔いのない老後・終末期を迎えるために

日刊紙をご覧の皆さん、こんにちは。年齢(よわい)40を乗り越えた【猫舌】です。子育ても義務教育が終わって一段落、次は団塊の世代である親の「介護」の2文字が目前をよぎる年代になりました。幸い、夫方・わたし方の両親ともに、元気が取柄で、病院には定期通院しながらも、少ない年金をバイトでカバーする体力があるので、子としては一安心ですが、いつ介護状態になるか、予断を許さない年齢になったのは、間違いありません。

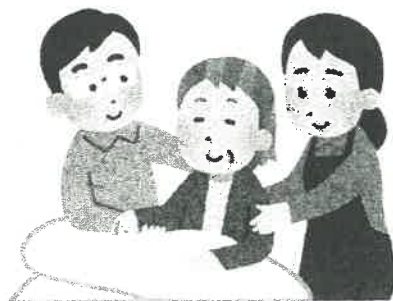
しかし、いざ「介護」となると、必要な情報を手元に持っていないのが現状ではないでしょうか。40歳以降、給与から介護保険料を引かれています。が、介護保険の使い方はわからない、老人ホームの種類がわからない(入居するのに高額というイメージしかない)、要支援だの要介護の認定基準もわからない…。ようするにわからない事だらけです。

そこで、今回紹介する「親の介護をする前に読む本」の出番です。

親だけでなく、配偶者、独り者の親戚など、介護を必要とする近親者は増える一方です。介護が始まってしまうと、介護と生活(仕事)に追われて、情報を仕入れることもままなりません。なので、あらかじめ介護に関する予備知識をつける必要があります。この本では、2016年末時点での介護保険制度を基に、制度・施設の解説、費用の概算、優秀な施設の見分け方、そ

して高齢者を寝たきりに追い込む高齢者医療や認知症医療について書かれています。介護の入門書として最適でした。この本を読んで、介護の予備知識を身に付けましょう。また、介護保険制度は3年ごとに見直しをしており、今回は2018年改訂なので、その前の制度をある程度知って、改訂にうろたえないようにし、いつでも近親者の介護に立ち向かえるよう、心の準備をしたいものです。まさしく、初版の本の帯にあるように「さあ！！ カイゴのカクゴはできてるか!？」です。

この本の後半では、一見介護に関係のない高齢者医療、終末期医療について書かれていますが、最近週刊誌・経済誌で特集されるように、日本人は自分の死期が近づいてきたときのビジョンがないため、不必要な延命治療を行われ、本人や遺族が苦しむ場面が多々見受けられます。家族や自分の介護の在り方とともに、自分ごどのような終末期を迎えたいのか、この機会に考えてみるのもいいかもしれません。



リサイクル・ブック・エイド

ユースネットワークは、社会貢献活動として「リサイクル・ブック・エイド」に取り組んでいます。

リサイクルブックエイドとは、各家庭で不要になった本・CD・DVDなどを中古品買い取り店が買い取り、その代金をシャンティへ寄付するもので、国際貢献活動の協力を行うものです。

シャンティとは…公益社団法人シャンティ国際ボランティア会は、アジアの国々において、図書館の運営や民話絵本の出版、教員の育成、学校建設などの活動を行っています。現在アジアでは、10人に1人の子どもたちが小学校に通えずにいます。貧困、校舎や先生の不足、教材の不備などがあります。みんなの本棚などに眠っている本、CDなど新東京支部組合事務室までお持ちください。

J P 労組東京フェスタに持参しますので5月31日(水)を期限とします。皆さんご協力ください。

なお、J P 労組東京フェスタへ参加される組合員は新東京支部に集まったリサイクルブックの中から1人2~3冊の本をフェスタ会場まで持って行ってもらいます。ご協力よろしく願います。

日 JP新東京 刊	No.2078	2017年5月23日(火)
	日本郵政グループ労働組合 新東京支部 広報部	
	03-5606-6784	内線 4353

JP smile プロジェクト 【福祉型労働】 第2回全国フォーラム開催

5月12日～13日の2日間で東京有明の「TOC有明」においてJP smileプロジェクトの全国フォーラムが開催されました。全国からたくさんの仲間が集結し、様々な意見を出し合いながら、これからの活動展開について熱い議論がかわされました。まず最初に、本部の委員長から、JP労組結成以来の「労働組合の社会的責任をはたすため、福祉型労働運動を探求し、推進していく」をモットーに現在まで活動をしてきました。これからもさらに、活動の幅を広げて行きましょう。とあいさつがあり来賓の連合事務局長と、なんば参議院議員からもあいさつを頂きました。

続いて、中央大学から宮本太郎 法学部教授に来ていただき『福祉型労働運動と地域づくりのビジョン』についての基調講演をしていただきました。特に感銘を受けたのが、これからの社会は少子高齢化が進み多くの市町村が人口減少により無くなってしまう可能性がある中で、全国に約2万4000局ある郵便局のネットワークこそが重要になってくるのではないかと言う所でした。これから、この福祉型労働運動をしていくなかで、ネットワークこそが本当に大切で、JP労組だからできる事がたくさんあるのではないかと心底思いました。

20分の休憩をはさみ各支部の代表として3支部が活動報告をしてくださいました。分野別に①高齢者福祉、障がい者福祉、子供の安全・安心の分野では関東地本の千葉支部の方が、②地域活性化支援、地域の安全・安心の分野では東北地本の秋田北支部・大仙地方支部の方が共同で行った活動の報告をしてくださいました。③郵政事業の特性を活かした取り組みの分野は中国地本の鳥取因幡支部の

方が報告してくれました。各支部の方々は、本当に真剣にこの活動を一生懸命にやっていて、また、この活動を継続させていこうという気持ちが本当に伝わってきました。1日目は、ここで終わり2日目は各分野別に分かれてのディスカッションが開かれました。

2日目はあいにくの雨模様の中、会場は1日目と同じ「TOC 有明」において分野別の分科会が行われました。新東京支部は第2分科会の地域活性化、地域の安全・安心づくりの分野に参加しました。パネルディスカッション形式で始まり、3名のパネラーから様々な活動を聞きました。これから福祉型労働運動を始める支部にとって、とても参考になったと思います。また、すでに活動を継続している支部にとっては、これからのさらなる人と人の繋がりを広げていくために、どのようにアクションを起こしていくのかについて、とても勉強になりました。最後に各支部から質問があり、親切丁寧に答えていただき勉強になりました。

この2日間の会議に出席して感じた事は、本当にこのJ P Smileプロジェクトが徐々にではありますが、各支部に浸透してきているという事です。確かに初めは、ほんの少しの支部しか活動していなかったのに、今では全国各支部で活動が活発に行われているのに感動しました。J P 労組新東京支部でも、5月28日（日）にJ P smileプロジェクトの一環として江東区主催の「みんなでまちをきれいにする運動」を7年も前から参加しています。今回も江東区が主催するこのような地域貢献活動に参加しようと思います。さらに、この活動を継続していくことがとても大切だと思います。これからも積極的に参加しようと思います。

江東区「まちをきれいにする運動」のお知らせ

実施日 : 2017年5月28日（日）
時間等 : 受付開始 9:30 清掃開始 10:00
集合場所 : 新東京郵便局正面入り口 ギャラリー前
※当日参加でも可能です。初めて参加する組合員には、恒例「くるみちゃんTシャツ」をユニフォームとして着用していただいています。奮って参加をお願いします。

日 刊

JP 新東京

No.2080

2017年
5月25日(木)

日本郵政グループ
労働組合
新東京支部
広報部

03-5606-6784
内線 4353

第8回執行委員会開催

「3つのF」「まちきれ」

5月18日(木)事務棟
5階研修室にて、第8回支
部執行委員会を開催し、1
6名が集まりました。

はじめに荒牧支部長より、
「4月の人事異動で1パツ
ク分会に2名の執行委員が
転入したので、1パツクと
2パツクで力を合わせてや
っていきましよう。地域貢
献に繋がる『まちきれ運動』

は各自しっかり声かけしま
しよう。」とあいさつがあり
ました。

その後、菅家書記長より
11日(木)に開催された
第8回支部長・書記長会議
の報告がありました。

報告の内容は、第9回地
本書記長会議報告、みらい
研の加入拡大と政治対応、
共済活動の推進状況と今後

の取り組み、仲間の絆を拡
げる組織拡大の取り組み、
組合費同意書の対応と支部
会計報告、2016
年度第3回相双支部被災地
視察報告、第10回全国大
会・地方大会に向けた対応、
郵便事業の交渉課題等への
対応について報告がありま
した。

相双支部被災地視察では、
新東京支部の被災地へ向け
た思い【3つのF】の取り
組みを提案。

【3つのF】

1. 風化させない取組
2. 復旧復興に向けた取組
3. 再び被災地を訪れる

支部での確認内容は、6月3日(土)に砂町文化センターで予定されている第16回支部委員会及び8月27日(日)予定の支部大会について、スケジュール確認をしました。

次に、各専門部より連絡報告事項の説明を行いました。総務部より会計報告、組織部よりパートナ―組合員交流会の進捗及び組織拡大の後期集中期間の取り組みと「やりきる目標」の設定、広報部より機関紙コンクルのエントリー、リサイクルブックエンド及びギャラリー新東京の写真展の取り組み、福祉共済部より強化期間に向けての行動確認、企画部より国際貢献力

ンパ(5月31日〆切)の進捗状況について、報告がありました。

最後に、5月28日(日)に開催される春の「みんなでまちをきれいにする運動」について、各分会の集約状況の確認と、さらなる参加者の募集に向けた行動確認を行いました。



江東区「まちをきれいにする運動」 お知らせ

実施日 : 2017年5月28日(日)
時間等 : 受付開始9:30 清掃開始10:00
集合場所 : 新東京郵便局正面入口 ギャラリー前

※当日参加も可能です。

日 刊
ア
新東京

No.2079

2017年
5月24日(水)

日本郵政グループ
労働組合
新東京支部
広報部

03-5606-6784
内線4353

「パラスポーツ体験教室」に参加

誰もが参加可能な

共生社会の実現に向けて

5月20日(土)に連合東京主催による、パラスポーツを通して、誰もが参加可能な共生社会の実現に向けた気づきの場となるよう、ボッチャによる「パラスポーツ体験教室」が、東京メトロ深川体育館で開催されました。

JP労組からは、新東京支部や東京国際支部などから6名が参加しました。

体験教室に先立ち、連合東京の白川会長代理から挨拶を受け、昨年のリオパラリンピック

400メートルリレー銅メダリストの多川知希さんから、「パラリンピックを通して得たもの」をテーマに講演をして頂きました。

多川さんは、「右手に障がいを持つて生まれたが、工夫次第でできることはたくさんあり、逆上がりやピアノ等、できることは何でも挑戦してきた。周りの友だちとも、普通の付き合いをしてきた。障がい者陸上と出会って、夢を持つことができ、多くのすばらしい出会いもある

って、自分の人生は大きく変わった。夢を持ち続けることは大事だ」と話されました。

ボッチャ体験では、パラリンピックの強化

コーチでもある、日本ボッチャ協会の森裕輔さんから、ボッチャのルールの説明がありました。その後3名ずつに別れて、ゲーム形式でボッチャ体験を行いました。ルールは比較的わかりやすく、慣れてくると一投ごとに大きな歓声が体育館に響き渡り、子どもから大人まで楽しむことができる体験教室になりました。

体験教室のなかで、新東京支部と東京国際支部との対戦があり、3・0で新東京支部に軍配が上がりました。

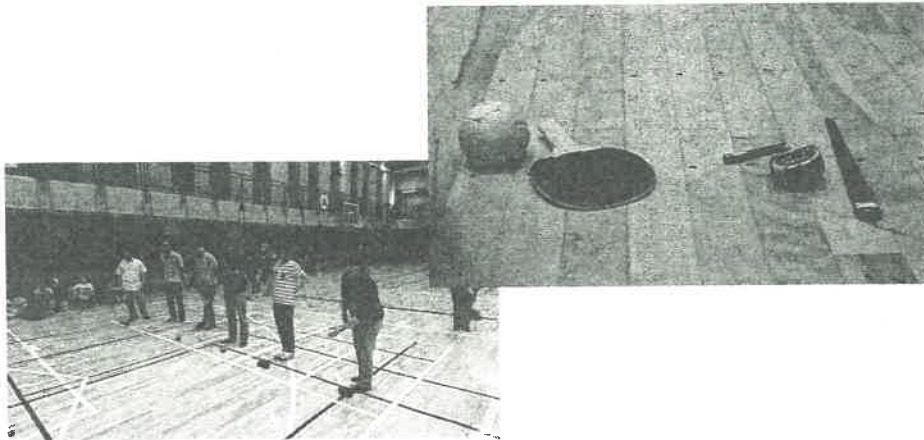
2020の東京パラリンピ



ツクを迎えるにあたり、パラス
ポーツを知るよい機会となり
ました。

◆ボッチャ (BOCCIA) Ⅱ
イタリア語で「ボール」の意味。
男女混合による個人戦と団
体戦 (2対2のペア、3対3の
チーム) があり、一方は赤、対
戦相手は青の球を持つ。白い目
標球 (ジャックボール) 1球を
コート内に投げてから、双方が
6球ずつ投げ、目標球に最も近
い球を投げた側に、相手より近
い球数だけ得点が入る。1試合
4〜6エンドで行われ、各エン
ドの合計得点が高い方が勝利。

◆日本は、2016年のリオ
デジャネイロパラリンピック
「ボッチャ混成団体」で、銀メ
ダルを獲得した。日本は200
8年北京パラリンピックから
3大会連続出場し、それまでの
最高成績のロンドンパラリン



ピックのベスト8を上回り、初
のメダル獲得となった。
【P】

新東京支部 Facebookに アクセスしてみよう

新東京支部ではFacebookを開設しています。新東京支部の組合
活動が広報部員の手でFacebookにタイムリー
に掲載され組合員との情報の共有化をはかろ
うと試行錯誤しています。

支部の予定、活動報告、レクの写真などが
見ることができます。あなたの持っているス
マホで簡単にアクセスできます。



日 刊	JP新東京	No.2081	2017年5月26日(金)
		日本郵政グループ労働組合新東京支部本部	
		TEL 03-5606-6784	内線 4353

2017年度お中元期業務運行推進計画について

東京支社より、2017年度お中元期業務運行推進計画について説明がありました。

今期のお中元期業務運行推進計画は、支社経営計画に掲げた取り組みを確実に実現するため、①コストコントロール、②品質の維持・向上、③安全の確保 —の3項目を基本方針に取り組みとしています。特に、期間中で予定されている東京都議会議員選挙と合わせて万全の計画や準備等を行い、全力を挙げて取り組むとしています。

今期の取扱予想個数等は、引受は11,235千個(対前年比101.2%)、引受ピークは6月30日(金)、配達は11,161千個(対前年比104.0%)、配達ピークは7月1日(土)を予測しています。

東京支社との主な交渉内容等は次のとおりです。

- (1) 今期のお中元期業務運行は、東京都議会議員選挙と重なることから、管理者・役職者のマネジメントが特に重要であることを指摘した上で、まずは業務運行推進計画について丁寧な業研を実施するよう要請しました。

東京支社は、ゆうパックの取扱個数が増加する中で東京都議会議員選挙が実施されるなど、お客様の注目度が高いお中元期業務運行となることから、支社経営計画に掲げた3項目について全力を挙げて取り組むとしています。業研についてもJP労組の指摘を踏まえ、支社担当者が臨局した際に業研実施状況を確認するとともに、管理者等のマネジメントも更に発揮させることで、適正なコストコントロールを実施するとしています。

東京地本は、集配業務のみならず内務業務についてもマネジメントの重要性を指摘しつつ、郵便局全体でお中元期業務を推進するよう要請したところです。

- (2) 必要労働力の確保については、地域区分局の正常な業務運行確保が第一であることを指摘し、東京支社に必要労働力の確保対策を含めた具体的な取り組みについて質したところです。東京支社は、お中元期の増雇用分労働力については、様々な媒体を通じて早期に確保するとしており、特に、新東京郵便局については夜勤帯の雇用単価を見直すとともに、必要であれば人材派遣等を活用するなど、必要労働力の

確保に万全を期すとしています。

東京地本は、必要労働力の確保状況によっては支社が早めの対策を実施することが重要であることから、各局の確保状況を注視するよう申し入れました。また、NW再編被集中局の夜間・早朝業務の労働力確保対策にも万全を期すよう要請しました。

- (3) ゆうパック配達の受託者確保対策については、優良な受託者にはインセンティブ等の必要性を指摘し、東京支社の具体的な取り組みを質しました。

東京支社は、受託代表者を対象とした食事会等を開催し、繁忙期時の労働力対策等について意見交換を行うとしています。更に増雇用を行う受託者に限り、繁忙加算額を適用するなど増雇用に対する経費の負担軽減を図るとしています。

東京地本は、受託者のみならず、ゆうパック集配営業部等の期間雇用社員も含めた優良な人材が流失することを防ぐために、丁寧な対応を行うよう申し入れました。

- (4) 薄物・小物ゆうパックの併配について東京支社の考え方を質しました。

東京支社は、通集配における薄物・小物ゆうパックの併配目標は「夏期繁忙時期は1人4.5個の配達」と本社から指示が出されているが、数値的に低い局所については、臨局して状況を確認するとしました。

東京地本としては、集配外務も含め郵便局が一体となってお中元期業務を推進することは理解しつつも、集配職場(各班)の実態を踏まえ、「数値ありき」とならないよう要請するとともに、集配営業部とゆうパック集配営業部の連携など管理者マネジメントの発揮を求めたところです。

- (5) 再配達受付締切時間について、現在、目黒局、東村山局、昭島局で再配達受付締切時間前倒しを施行しているが、更に前倒し局を拡大するよう求めました。

東京支社は、再配達受付締切時間前倒し施行3局の効果については、お中元期業務期間も貴重なデータとなることから、その結果を持って効果検証するとしており、今のところ前倒し局を拡大することは困難との回答に留まりました。

東京地本は、本部一本社間で「支社がやむを得ないと認める場合は、局状に応じた締め切り時間の変更も可能としている」との整理をしっかりと受け止め、東京支社として再度検討するよう申し入れたところです。

- (6) 安全の確保については、支社が基本方針に掲げている1項目であることを改めて理解・浸透させるよう求めました。特に、交通事故や労働災害はリスクアセスメントの取り組みが重要なことから、職場労使が一体となって撲滅に向けた取り組みを行うよう共通認識を図ったところです。

東京支社は、安全が第一の業務運行を浸透させるとともに、支社として何が出来るのか局状を踏まえて対策を検討するとしました。

東京地本としても安全が第一の業務を行うために、職場実態を踏まえながら適宜支社対応を図ることとします。

以上

日 刊 新東京	No.2082	2017年5月29日(月)
	日本郵政グループ労働組合 新東京支部 広報部	
	03-5606-6784	内線 4353

大口差出局（同時 10 万通以上） の見直しについて

日本郵便東京支社より、大口差出局（同時 10 万通以上）の見直しについて説明がありましたのでお知らせします。

1 概要

料金適正収納及び業務効率化の観点から、同時に 10 万通以上差し出す料金別後納郵便物等の差出局を、一部の指定する郵便局に限定する。

2 対象郵便物等

第一種郵便物、ゆうメール、ゆうパケット

※郵便区内特別郵便物、タウンメール、タウンプラス及び第二種郵便物を除く。

3 対象局（差出指定局）

局数	局 名	
	地域区分局	その他※
17	新東京、東京北部、東京多摩	銀座、日本橋、上野、小石川、渋谷、世田谷、新宿、牛込、豊島、板橋北、武蔵野、西東京、羽村、八王子南

※「その他」は大口顧客の利用状況や地域事情等を考慮して選定

4 実施年月日

2017年6月1日（木）

東京地本は、新たな対象局（差出指定局）に移行することになる大口顧客の取扱量及び対象局での業務負荷等について東京支社に質しました。

東京支社は、現在、大口顧客差出を引受けている麴町、浅草、新宿北及び調布局の4局において、大口顧客が新たに差出場所を移行する必要性があり、すでに営業担当等を通じてお客様への周知等を完了し、移行局についても概ね選定されたとしています。

公 示

日本郵政グループ労働組合東京地方本部第10回定期地方大会代議員選挙の立候補者氏名を下記のとおり公示する。

なお、立候補届者は代議員定数どおりであることから、規約第66条4項に基づき、投票を省略し、当選を確認する。

記

定数 3名		立候補 3名		
氏名	年齢	役職	分会名	
荒牧 栄司	46	支部長	第2特殊郵便分会	
菅家 和範	45	書記長	郵便企画分会	
村野 学	43	執行委員	第2普通郵便分会	

2017年5月22日

新東京支部選挙管理委員会

委員長 千葉 哲三

日 刊	ア新東京	No.2083	2017年5月30日(火)
		日本郵政グループ労働組合 新東京支部 広報部	
		03-5606-6784	内線 4353

アマゾンゆうパックSSDDへの対応

2017年度においては、黒字体質への転換、収益基盤の拡大・強化に向け適正な営業活動の推進を着実に遂行し、不適正営業・不適正募集の防止に向けた対策を強化していく対応をはかることとしており、特にゆうパック等の適正料金の設定をはじめとした収益改善への取り組みが喫緊の課題であることから、この間会社対応をはかってきた経緯があります。

本件は、アマゾン社から差し出されるゆうパックSSDD（配達局に18：30前後に到着し夜間帯配達するゆうパック）を、5月末までに見直し（廃止）、2号便（昼間帯）および下3号便へシフトし、あわせて地域区分局に午前中に持ち込まれるゆうパックの取り扱いエリアを順次拡大するというものです。

組合としては、厳しい経営環境を好転させていくためには、ゆうパック・ゆうパケット等の収益拡大と採算性確保に向けた顧客対応が不可欠であることから、今回のアマゾン社の対応はオペレーションを意識した見直しであり、また、一定の利益率を確保した上での取り組みであることから、ひとまず会社説明を受け止めることとします。

組合は、損益改善に向けた全体の取り組み状況について質したところ、会社は第1四半期は既存顧客の損益改善に集中して取り組んでいることとしたことから、まずはその取組状況を注視し、あらためて会社対応を図ることとします。

また会社は、アマゾン社と日本郵便でアマゾンゆうパックの配達効率化をはかるためのワーキンググループを5月末までに立ち上げ、①自動二輪への積載効率化をはかるための包装資材の検討、②郵便局受取サービスの実現、③宅配ロッカー「はこぼす」を活用した受取、返品受付の実現、④指定場所配達サービスの実現等の施策を検討し、実行していくこととしたことから、検討状況を注視していくこととします。

1、【趣旨】

2010年7月にJP EXから継承したアマゾンゆうパックSSDD（Super Same Day Delivery：下4号便で配達局に18：30分前後に到着し、夜間帯配達とするゆうパック）を、5月末までに廃止し、下2号便（昼間帯）及び下3号便へシフトする。

併せて地域区分局へ午前中に持ち込み下2号便により配送し、当日に配達するアマゾンゆうパックの取扱エリアを拡大する。

2、【アマゾンゆうパックSSDDの廃止】

東京都、大阪府（兵庫県の一部）を対象に実施している、下4号便を活用したアマゾンゆうパックSSDDを5月29日（月）で廃止する。

なお、5月30日（火）からは、下2号便及び下3号便対応となる。

地域区分局	1日当たり		単位:個
	5/29まで 下4便対応	5/30から 下2便・下3便	増減
新東京	9,000	810	▲ 8,190
東京北部	2,000	730	▲ 1,270
東京多摩	600	300	▲ 300
計	11,600	1,840	▲ 9,760
新大阪	3,500	2,200	▲ 1,300

3、【配達効率化に向けた取組み】

アマゾン社と日本郵便とでアマゾンゆうパックの配達効率化を図るため、両社でワーキンググループを5月下旬に立上げて、次の施策等について検討し、実行していく。

- ①自動二輪への積載効率化を図るための包装資材の検討
- ②郵便局受取りサービスの実現
- ③宅配ロッカー「はこぼす」を活用した受取り、返品受付の実現
- ④指定場所配達サービスの実現

日 刊

JP 新東京

No.2084

2017年
5月31日(水)

日本郵政グループ
労働組合
新東京支部
広報部

03-5606-6784
内線 4353

J P s m i l e プロジェクト

江東区「みんなでまちをきれいにする運動」

に参加しました。

5月28日(日)、恒例の「江東区みんなでまちをきれいにする運動」に会社と合同で参加しました。当日は、晴天に恵まれ絶好の清掃日和となり、60名を超える組合員が集い、幹部の参加を含めると90名を超える参加者が、新東京・新木場間の明治通り沿いの歩道のゴミ拾いを行いました。

道行く方々に「お疲れさま。ありがとうね〜」などと労いの言葉をかけていただくこともあり、普段仕事では感じることができない充実感を感じるこ

とができるのも、この行動ならではのいいご味です。結果として燃やすゴミ20袋、燃やさないゴミ14袋の計34袋を回収しました。年々回収するゴミの数が減ってきているとはいえ、未だこれだけのゴミが路上に落ちていいることも事実。ごみを出さない、捨てない行動も重要だと感じました。

J P 労組新東京支部として、この「みんなでまちをきれいにする行動」に参加する理由を簡単に説明します。この行動は、福祉型労働運動/J P S M

I L E P
ロジエク
トの一環
として行
つていま
す。地域貢
献活動を
行うこと
により、地
域の活性



化に貢献し、更には地域社会の理解を深め、社会的責任を果たす一つの手段とすることを目的としています。CSRやUSRという言葉聞いたことがあるかもしれませんが、組織や企業にとって社会的責任を果たす重要性は高まっています。「事故一瞬、処理1週間」みたいな標語を局内で見たことがある方もいるかもしれませんが、万が一、この社会的責任を果たせず地域社会の信用を失うようなことがあれば、信用回復には相当の年月が必要とな

り、場合によ
っては、その
業界にいる
ことすらま
まならなく
なるといわ
れています。
そうならな
いために、
地域の理解者を増やしていく
行動は重要だと考えています。



また、なぜ「まちきれ」なの？
というと、1998年に、江東
区は増え続けるゴミを懸念し
「みんなでまちをきれいにす
る条例」を制定しました。その
条例では区民や町会、土地所有
者や事業所は、ごみを出さない
ことに加え、決まった時期に一
斉清掃することが求められて
います。その条例に則って行っ
ている取組みです。併せて、職
場に置き換えると、床に結束紐
が落ちていて、荷物を持ちなが
ら踏んでしまい転倒、あわや大

けが：なんてことも想像でき
ると思います。これから近い将
来、関東でも大きな地震が発生
することが予想されています。
万が一、地震が発生した際の夢
の島までの安全な避難経路確
保にも貢献しているだと思っ
ていただければ、実施している
意味に自信がもてるのではな
いでしょうか。

最後に、私たちが清掃時にユ
ニフォームとして着用してい
るTシャツですが、6年前に東
日本大震災で甚大な被害をこ
うむった福島県南相馬市にあ
る福祉施設で作成していただ
いたものです。前面にプリント
されたイラストは、JPSMI
LEのマスケットキヤラクタ
ー「ふくろーくん」を施設の滝
沢くみさんに見てもらい、描
いていただいたものです。原画
とは少し違ったものとなって
いますが、非常に味がある良い
イラストなので「新東京版ふく

ろーくん」として利用させても
らっています。まちをきれいに
する行動を通して、東日本大震
災の被災地を忘れない、風化さ
せない取り組みも行っている
ことをご理解いただければと
思います。

